

翻 訳 白 書

2004 年 10 月 7 日

ダイジェスト版

翻訳業界誕生以来初の快挙 ～ ついに明らかになった翻訳業界の実態 ～

翻訳業界は小さいながらも、政治、経済、科学技術、文化、とくに各種産業を支援する重要な産業です。重要な産業でありながら、翻訳業界の実態を示す統計資料は皆無に近い状況です。信憑性のある統計がないことは、翻訳業界が自らの存在を主張する上で、大きな障害となっています。

このような認識に基づいて社団法人日本翻訳連盟(JTF)は、2004年7月から8月にかけて、全国の翻訳会社と、翻訳を業務の一部としている企業約1,900社を対象として、アンケート調査を実施いたしました。

回答数

157社から回答をいただきました。アンケート有効発送数に対する回答率は8.2%になります。JTF会員からは、76%という高い回答率を得ました。

所在地と法人形態

回答157社の67%(複数の事業所がある場合は本社)が関東に集中しています(図1)。株式会社が68%、有限会社が20%、個人企業が18%という比率です。払込資本金5千万円以上の企業が15%近くあります。これには、翻訳サービス部門を持つ大きな企業数社が含まれています。

図1 事務所の所在地

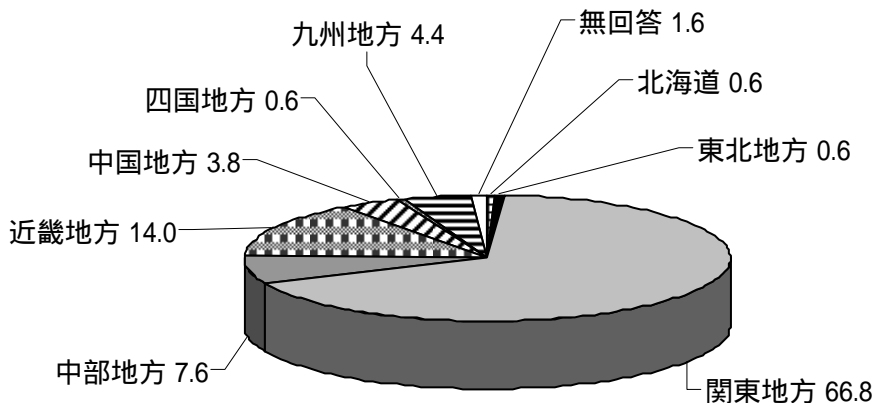
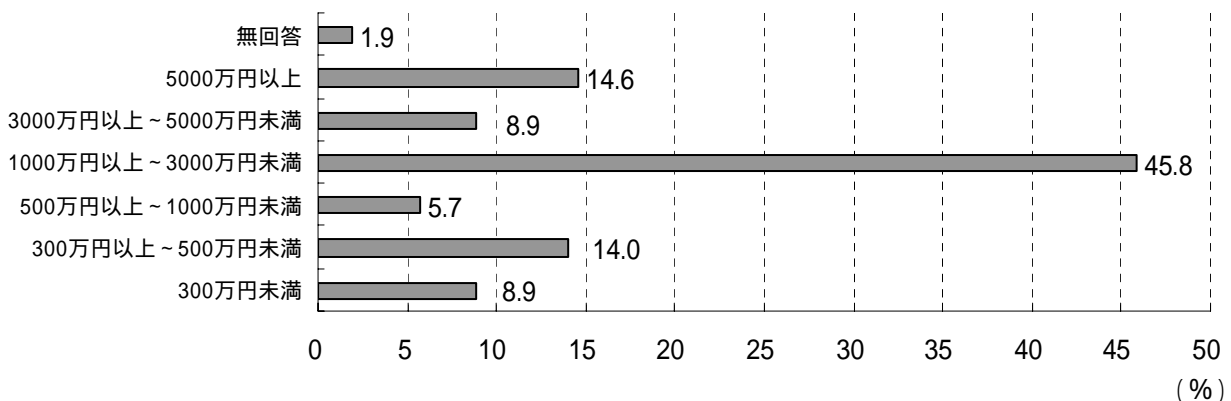


図2 払込資本金



売上高と翻訳産業の規模

売上高を開示していただいた 152 社の総売上高の合計は、約 620 億円です。ただし金額は、範囲で示していただいたので、正確な数値ではありません。回答企業の中には、翻訳事業部門を持つ大手企業が含まれているので、教育事業、人材派遣、その他が大きなウエイトで含まれています(図3)。

152 社の翻訳事業売上高合計は 260 億円であり、1 社当たり約 1.7 億円になります。翻訳業界の売上げ規模を推定するための基準として、仮に 1 社 1.7 億円という数値を採用するとすれば、全国 2,500 社とした場合、4,250 億円、やや控え目に見て 4,000 億円となります。

回答の中には、翻訳事業売上高が 10 億円以上の大手翻訳企業が 6 社あります。これら 6 社の売上高合計 100 億円(推定)を 260 億円から差し引いた金額を、翻訳事業売上高が 10 億円未満の 146 社で割ると、1 社当たり約 1.1 億円となります。そこで、翻訳業界の売上げ規模を推定するための基準として、1 社当たり 1 億円という数値を採用するとすれば、全国 2,500 社とした場合、2,500 億円となります。

回答していただいた企業数は 157 社、回答率は 8.2%にとどまりました。未回答の翻訳企業 90%以上には、売上高 1 億円未満、5 千万円未満がさらに多数含まれると考えるべきです。そこで 1 社当たり 1 億円、全国 2,500 億円は、過大な推定であると言えます。せいぜい 2,000 億円と考えるべきかもしれません。

図3：総売上高の内訳(%)

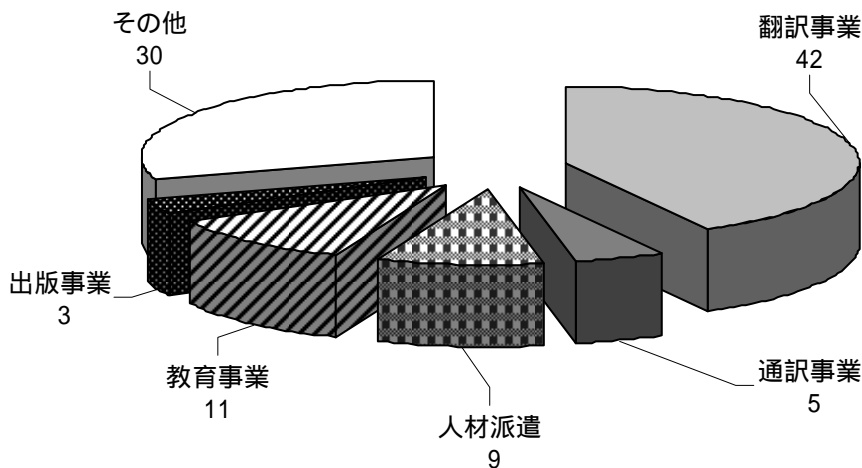


表1：翻訳事業売上高と企業数

翻訳事業売上高 (百万円/年)	企業数	翻訳事業売上高合計 (百万円/年)
10 未満	40	16,000
10 ~ 30 未満	26	
30 ~ 50 未満	7	
50 ~ 100 未満	23	
100 ~ 300 未満	38	
300 ~ 500 未満	9	
500 ~ 1000 未満	3	
1000 以上	6	
合計	152	26,000

取扱い言語

英語の需要が66%と突出して高く、ついで中国語、韓国語、ドイツ語、フランス語、スペイン語と続いています。中国語を除いて、外国語 日本語のほうが日本語 外国語を上回っています(図4、表2)。

取扱い分野

ローカリゼーションを含む「コンピュータ」が36%ともっとも高く、これに「特許」、「科学・工業技術」、「ビジネス」、「医薬・バイオ」の順位で続きます(図5)。

表2:言語別内訳

言語	比率 (%)	日 外国語	比率 (%)
英語	66.2	英日	57
		日英	43
中国語	8.0	中日	46
		日中	54
韓国語	5.5	韓日	59
		日韓	41
ドイツ語	5.4	独日	76
		日独	24
フランス語	5.1	仏日	68
		日仏	32
スペイン語	4.0	西日	61
		日西	39
その他	5.8	外国語	56
		日 外国語	44
合計	100.0		

図4:言語別内訳

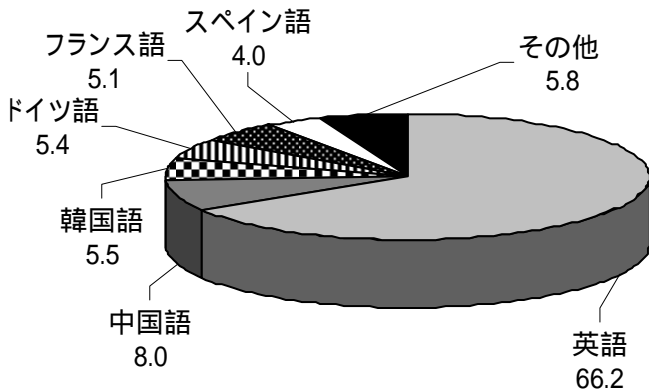
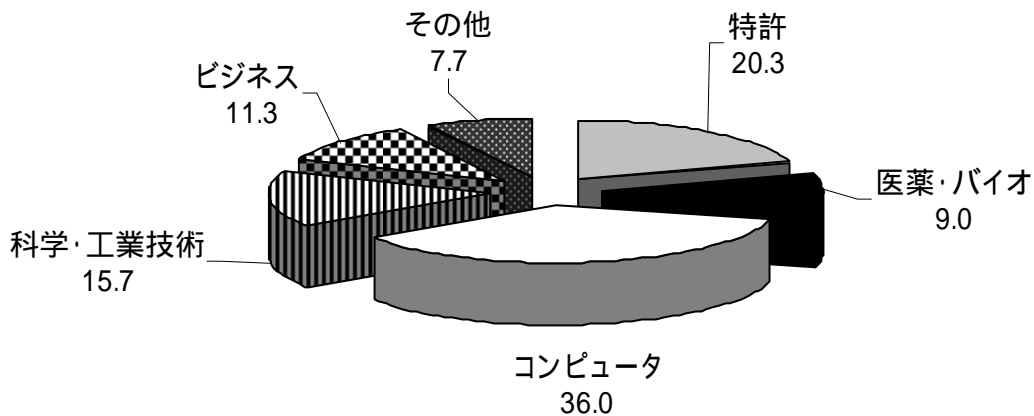


図5:翻訳分野の比率



受注動向

前年度の翻訳売上高が、「増加した」36%、「減少した」29%、「横ばい」33%が、ほぼ均衡を保っています(図6)。過去3年間の受注単価については、「下がった」が51%であり、「上がった」5%、「横ばい」44%を上回っています。

値下りの要因は、顧客の経費節減と翻訳会社間の競争の激化に要約できます(図7)。

今後1,2年間の受注予測については、「増加するであろう」が42%、「減少するであろう」が10%、「横ばい」が38%となっています(図8)。

図6:前年度の翻訳売上高の増減

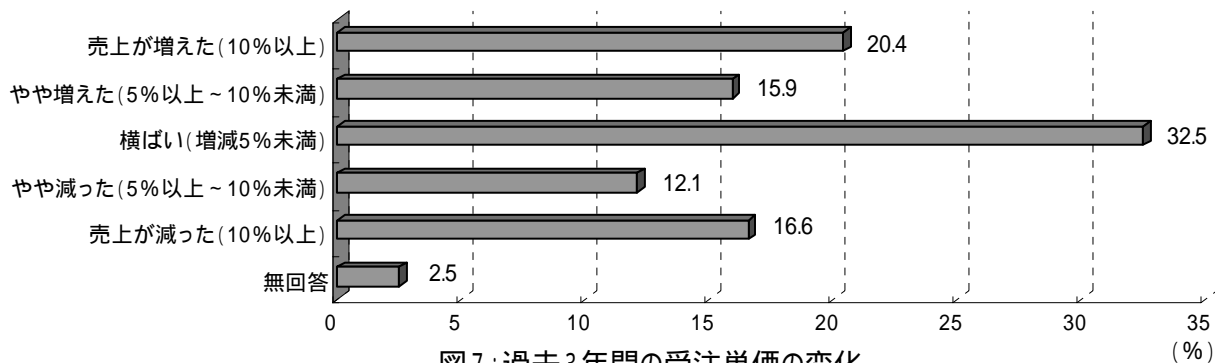


図7:過去3年間の受注単価の変化

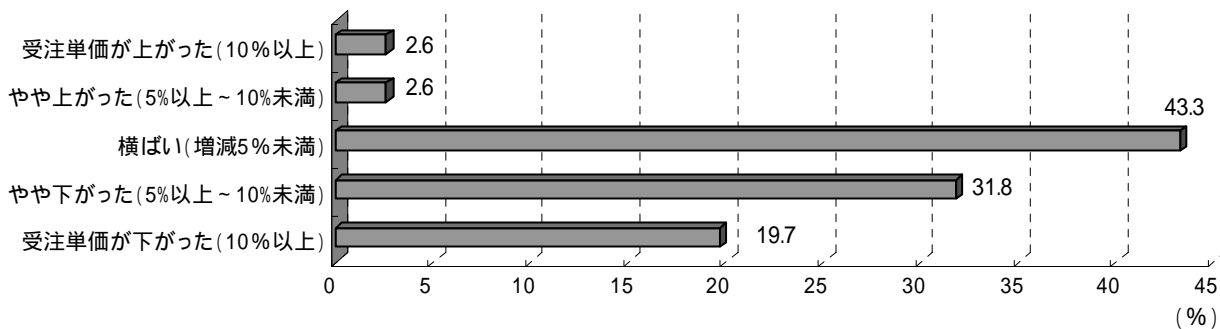
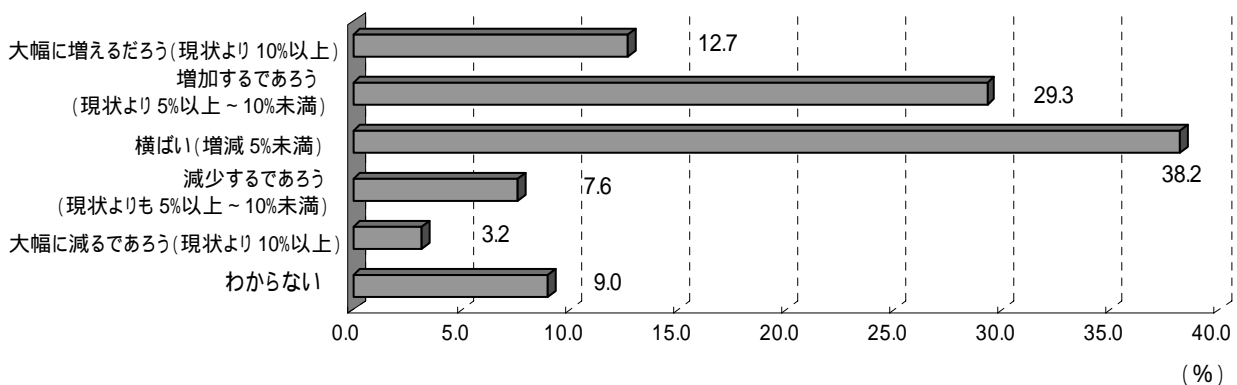


図8:今後の見通し



この文書の内容を許可なく転載することはご遠慮ください。

本紙は2004年「翻訳業界アンケート調査結果報告書」のダイジェスト版です。「翻訳業界アンケート調査結果報告書」は、1冊1,000円(+送料160円)で別途販売しておりますので、ご希望の方は下記までお申込みください。



社団法人 日本翻訳連盟
 Japan Translation Federation Inc.
 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-8-1 牧野ビル 3F
 TEL. 03-3555-6365 / FAX. 03-3552-1784
 E-mail:survey@jtf.jp URL: http://www.jtf.jp